

競技上の確認事項

1、競技開始時刻

令和5年2月26日(日)

第1試合開始	俵田翁記念体育館;A,B	8時	30分から
	厚南小学校;C,D	8時	30分から
	西部体育館;E,F	8時	30分から
	藤山小学校;G,H	8時	30分から

2、試合コートについて

試合進行によって試合コートを変更する事があります

男子および混合の決勝はリフレッシュパークで行うので、3位以上のチームは速やかに移動して下さい

3、各コートにおける試合球とホイッスル

男子、混合	ミカサ	俵田A、厚南小C、西部E、藤山小Gコート	長管
女子	モルテン	俵田B、厚南小D、西部F、藤山小Hコート	短管

4、審判割当について

プログラムの組合せの審判割当て通り行います(決勝は準決勝敗戦チームが担当します)
大会運営にご協力をお願いします

5、その他

『選手の安全と試合進行の円滑化のために以下の注意について徹底をお願いします。』

(1) 試合前

- ① 開会式終了後、競技フロアに入れるのはエントリーされた選手、監督、コーチ、マネージャーとします
- ② フリーゾーン外縁の防球フェンス(ラインテープ)と壁の間では、アップに関する事は一切できません
- ③ 次の試合のチームは、前試合の両チームがコート进行を退き、コートチェック終了後にコートに入ること

(2) 公式練習

公式練習はコートを使用しているチームに優先権があります。優先権のないチームは、フリーゾーン内の安全な場所で練習できますが、サーブの練習時には練習を中止して下さい
優先権のあるチームの邪魔にならないように、十分配慮して下さい

(3) 試合中

- ① 試合開始時と終了時の挨拶の際は、防寒着を脱いで挨拶をして下さい
監督、コーチ、マネージャーの服装は、防寒着以外は統一した服装でベンチ入りして下さい
- ② ボールかごはサーブゾーンおよびフリーゾーン外のフェンスの外に置くようにして下さい
- ③ 飲み物、救急バッグなどの荷物はアップゾーンに置くようにして下さい
- ④ サービス許可の吹笛から、サーバーがサーブを打ち終わった直後までは、それぞれのチームの応援団は応援を止めて静粛にし、選手をプレーに集中させて下さい
- ⑤ 第1、第2セットではリードするチームが11点目に達した時、第3セットではリードするチームが8点目に達した時は、給水のための30秒間のテクニカルタイムアウトを健康管理のため適用します
テクニカルタイムアウト適用直後、ベンチエンド又はアップゾーン付近で選手に必ず給水をさせて下さい

(4) 試合後

- ① 各チームは速やかにコートを開け、両チームがコートから退出後、コート主任によるコートチェックが終了したら、次の試合のチームがコートに入るようにして下さい

(5) 試合間

- ① パスのみとします
ネットを利用しての練習は禁止します
なお、次の試合の設定時間までにそのフロアの全てのコートが試合をしていない時は、フリーとします
- ② 試合間の設定時間は10分です
試合が連続する場合は最大15分とします
- ③ コートチェック後コートへ入り次第、キャプテンと監督は記録用紙にサインし、トスをして下さい
- ④ 両チームのサイン終了後、5分間の合同練習をしてから、プロトコールに入ります

(6) ワイピング

- ① ボールデッド時は各自のタオルでワイピングをさせて下さい
- ② 公式練習後・タイムアウトおよびセット間、テクニカルタイムアウト時はモップを使い、サイドライン間をセンターラインからエンドライン方向へワイピングをさせて下さい

審判団への競技上の注意について

『選手の安全と試合進行の円滑化のために以下の注意について徹底をお願いします。』

1、試合前

- ① 開会式終了後、競技フロアに入れるのはエントリーされた選手、監督、コーチ、マネージャーとします。
- ② 試合を担当する審判団がIF・ランナップシートを各コートに持って行き、試合の準備をしてください。
- ③ フリーゾーン外縁の防球フェンス(ラインテープ)と壁との間では、アップに関する事は一切できません。
- ④ 次の試合のチームを入れる時は、前試合の両チームがコートを退き、審判団のコートチェック終了後にコートに入れるように、コート主任と審判団が調整してください。
- ⑤ コートチェック後コートへ入り次第、キャプテンと監督は記録用紙にサインさせ、トスをして下さい。
- ⑥ 両チームのサイン終了後、5分間の合同練習をしてから、プロトコールに入ります。

2、公式練習

公式練習はコートを使用しているチームに優先権があります。優先権のないチームは、フリーゾーン内の安全な場所で練習できますが、サーブの練習時には練習を中止して下さい。
優先権のあるチームの邪魔にならないように、十分配慮して下さい。

3、試合中

- ① 試合開始時と終了時の挨拶の際は、防寒着を脱いで挨拶をして下さい。
監督、コーチ、マネージャーの服装は、防寒着以外は統一した服装でベンチ入りして下さい。
- ② ボールかごはサーブゾーンおよびフリーゾーン外のフェンスの外に置くようにして下さい。
- ③ 飲み物、救急バッグなどの荷物はいすの下に置くようにして下さい。
いすの下に入らない場合は、必ずアップゾーンに置いて下さい(モップはアップゾーンに置いて下さい)。
- ④ サービス許可の吹笛から、サーバーがサーブを打ち終った直後までは、それぞれのチームの応援団は応援を止めて静粛にし、選手をプレーに集中させて下さい。
- ⑤ 第1、第2セットではリードするチームが11点目に達した時、第3セットではリードするチームが8点目に達した時は、給水のための30秒間のテクニカルタイムアウトを健康管理のため適用します
テクニカルタイムアウト適用直後、ベンチエンド又はアップゾーン付近で選手に必ず給水をさせて下さい

4、試合後

- ① チームにコートをやや速やかに空けさせ、両チームがコートから退出後、審判団によるコートチェックが終了してから、次の試合のチームを一齐にコートに入れるようにして下さい。
- ② 審判団はコートの記録席で両チームのチームキャプテンのサインをもらったら、集計は本部のIF集計席で行い、集計されたIFを本部IFまで提出して下さい。

5、試合間

- ① パスのみとします。ネットを利用しての練習は禁止します。
なお、次の試合の設定時間までにそのフロア内の全てのコートが試合をしていない時は、フリーとします。
- ② 試合間の設定時間は10分です。
試合が連続する場合は最大15分とします。
- ③ コートチェック後コートへ入り次第、キャプテンと監督は記録用紙にサインし、トスをして下さい。
- ④ 両チームのサイン終了後、5分間の合同練習をしてから、プロトコールに入ります。

6、ワイピング

トス時に各チームキャプテンに徹底をお願いします。

- ① ボールデッド時は各自のタオルでワイピングをさせてください。
- ② 公式練習後・タイムアウトおよびセット間、テクニカルタイムアウト時はモップを使い、サイドライン間をセンターラインからエンドライン方向へワイピングをさせて下さい。

7、ラインジャッジ

- ① 各自で体調管理ができるように、飲み物と汗拭きタオルを試合開始前に必ず用意させてください。
- ② ラインジャッジへのクレームがあった場合には、すぐに審判に報告させるようにして下さい。
- ③ 試合前は防球フェンス際で待機するか、余裕があれば公式練習のボールが隣のコートに行かないように予防させてください。
- ④ テクニカルタイムアウト時やセット間等でラインジャッジの所定の位置を移動する時は、フラッグを持って移動し、給水や休憩を取るようにならして下さい。